

# Alibaba Cloud Cloud Monitor

ベストプラクティス

Document Version20190514

# 目次

---

1 アラームテンプレートの作成.....	1
2 DingTalk グループでのアラーム通知の受信.....	5
3 イン트라ネットのモニター.....	11

# 1 アラームテンプレートの作成

---

## 目的

このトピックでは、エンタープライズユーザーがアプリケーショングループとアラームテンプレートを使用して、さまざまなサービスのクラウドリソースアラームルールをより効率的に管理する方法を説明する事例を紹介します。これらのポリシーは、複数の Alibaba Cloud プロダクトおよびリージョンにまたがってリソースをモニターおよび管理する必要があり、これらのリソースのアラームルールをタイムリーに変更する必要があるユーザーにとって特に重要です。

## アプリケーショングループとアラームテンプレートを使用して効率向上

- ・ 単一インスタンスではなくアプリケーショングループに対してアラームルールを設定すると、アラームルールの設定に必要な時間が大幅に短縮され、効率が向上します。
  - アラームルールのリソース範囲をアプリケーショングループに設定することで、アラームルールはターゲットアプリケーショングループ内のすべてのリソースに対して有効になり、サービスの規模が拡大するにつれて監視対象リソースの数を増やすことができます。初期設定後は、特定のリソースをアプリケーショングループ内外に簡単に移動できます。アプリケーショングループ内のすべてのインスタンスに変更が有効になるように、アラームルールを直接変更することもできます。
  - 逆に、リソース範囲をインスタンスに設定すると、アラームルールは1つのインスタンスに対してのみ有効になります。アラームルールの変更は、1つのインスタンスに対してのみ有効になります。結果として、すべてのアラームルールをこのように設定すると、インスタンスの数が増えるにつれて、これらのインスタンスのアラームルールの管理はますます時間がかかり困難になります。
- ・ アラームテンプレートを使用すると、アラームルールを設定するのに必要な時間も短縮できます。
  - ECS、RDS、SLB などの基本サービスのモニタリングメトリックとアラームしきい値は、アラームルール設定中に固定値に設定されます。これらの設定に基づいてアラームテンプレートを簡単に作成できます。また、ターゲットメトリックと条件しきい値を使用してアラームテンプレートを作成することで、これらのテンプレートを設定しようとするアプリケーショングループのアラームルールに簡単に適用でき、サービスが拡大してもルールの設定が簡単にできます。アラームテンプレートを使うことで、同時に複数のアラームルールを簡単に変更できます。
  -

## 手順

次のケースでは、E-commerce 会社の典型的なバックエンドサービスに適用できる手順の概要を説明します。このケースでは、サービス要件が増大している場合でも、アプリケーショングループを作成し、アラームテンプレートを使用して、クラウド上にサービスモニタリングおよびアラームシステムを簡単に構築する方法を説明します。

## 手順

1. "EcommerceBackendAlarmTemplate" という名前のアラームテンプレートを作成します。
  - a. [Cloud Monitor コンソール](#)にログインします。
  - b. 左側のナビゲーションウィンドウで、[アラームテンプレート] > [アラーム]をクリックします。
  - c. アラームテンプレートページで、右上隅にある [アラームテンプレートの作成] をクリックします。
  - d. 表示されるダイアログボックスで、基本情報エリアのパラメーターを設定します。
  - e. アラームルールの表示エリアで、[アラームルールの追加] をクリックし、必要なアラームルールをアラームテンプレートに追加します。
  - f. [OK] をクリックします。
2. アラーム連絡先とアラーム連絡先グループを作成します。
  - a. [Cloud Monitor コンソール](#)にログインします。
  - b. 左側のナビゲーションウィンドウで、[アラーム] > [アラーム連絡先] をクリックします。
  - c. アラーム連絡先管理ページで、右上隅にある [アラーム連絡先の作成] をクリックします。表示されたダイアログボックスに、電話番号とメールアドレスを入力します。

タイムリーにアラーム通知を受信して確認できるように、システムは電話とメールアドレスに確認コードを送ります。
  - d. [アラーム連絡先グループ] タブをクリックします。
  - e. 右上隅にある [アラーム連絡先グループの作成] をクリックします。
  - f. 表示されたダイアログボックスで、グループ名を入力し、グループに追加する連絡先をクリックします。
3. アプリケーショングループの作成とアラームテンプレートの適用 ここで  
は、"InventoryManagementOnlineEnvironment" という名前のアプリケーショングループ

プを作成し、作成したアラームテンプレート "EcommerceBackendAlarmTemplate" を使用します。

- Cloud Monitor コンソールにログインします。
- 左側のナビゲーションウィンドウで、[アプリケーショングループ] をクリックします。
- アプリケーショングループページで、右上隅にある [グループの作成] をクリックします。
- 基本情報エリアで、[プロダクトグループ名] および [連絡先グループ] を設定します。

連絡先グループは、アラーム通知を受信するためのアラーム連絡先グループです。

### Create Group

**Basic Information**

● Product Group Name

● Contact Group

 [Quickly create a contact group](#)

**MonitorAlarm**

Select Template

 [Create Alarm Template](#)

Notification Methods

Warning (Phone+Email ID+ Ali WangWang+DingTalk Robot )

Info (Email ID+ Ali WangWang+DingTalk Robot )

Initialize Agent Installation [?](#)

**Add Instance dynamically**

Dynamic rules for ECS instances

● Dynamic rules

All rules  Any rule

[!](#) instance created in future according with this rule would be added to group

[+Add Rules](#)

- [アラームのモニター] エリアで、[テンプレートの選択] と 通知方法] を設定し、[エージェントのインストールの初期化] を有効にします。

選択したテンプレートは、グループ内のインスタンスのアラームルールを初期化するために使用されます。新しいインスタンスが作成されると、Cloud Monitor エージェントが自動的にインストールされてモニタリングデータが収集されます。

- f. [動的にインスタンスを追加] エリアで、AND または OR の関係で最大 3 つの動的ルールを追加します。次に、[プロダクトの追加] をクリックして、RDS および SLB の動的ルールをカスタマイズします。

一般に、在庫管理に使用されるクラウドリソースは、サーバー、データベース、および SLB リソースです。ECS インスタンスを追加するために動的ルールをカスタマイズできます。ECS インスタンス名は、"次を含む"、"次で始まる"、または "次で終わる" の条件で一致させることができます。動的ルールに準拠するインスタンスは、指定されたアプリケーショングループに追加されます (将来作成されるインスタンスを含みます)。

- g. [アプリケーショングループの作成] をクリックします。

動的ルールに準拠するインスタンスは、作成されたアプリケーショングループに追加されます。これは、アプリケーショングループの基本情報ページで確認できます。

## 2 DingTalk グループでのアラーム通知の受信

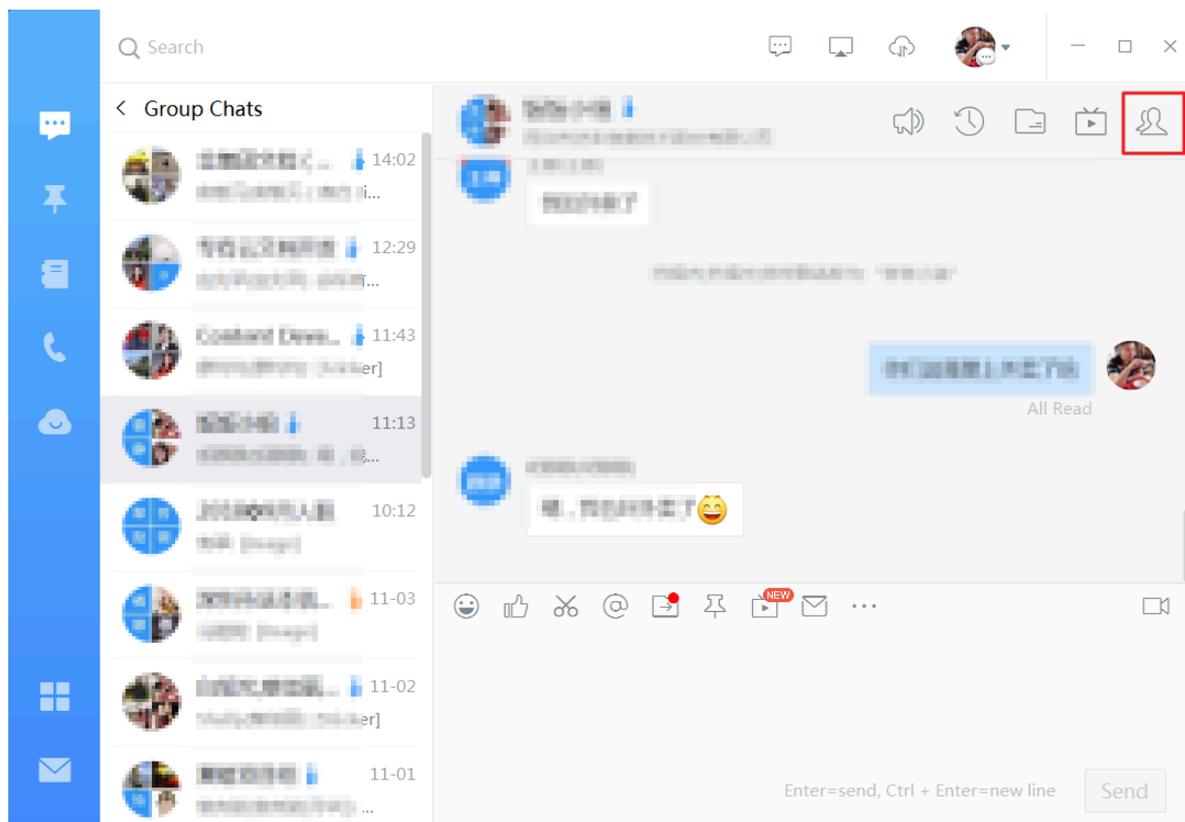
このトピックでは、DingTalk グループでアラーム通知の受信方法について説明します。Cloud Monitor で利用可能なアラーム通知方法の中で、1つの選択肢は DingTalk グループにアラーム通知を送信することです。

この通知方法を既存のアラームルールに追加するには、DingTalk ロボットの Webhook アドレスを連絡先に追加するだけで可能です。アラームルールの他の設定を変更する必要があります。

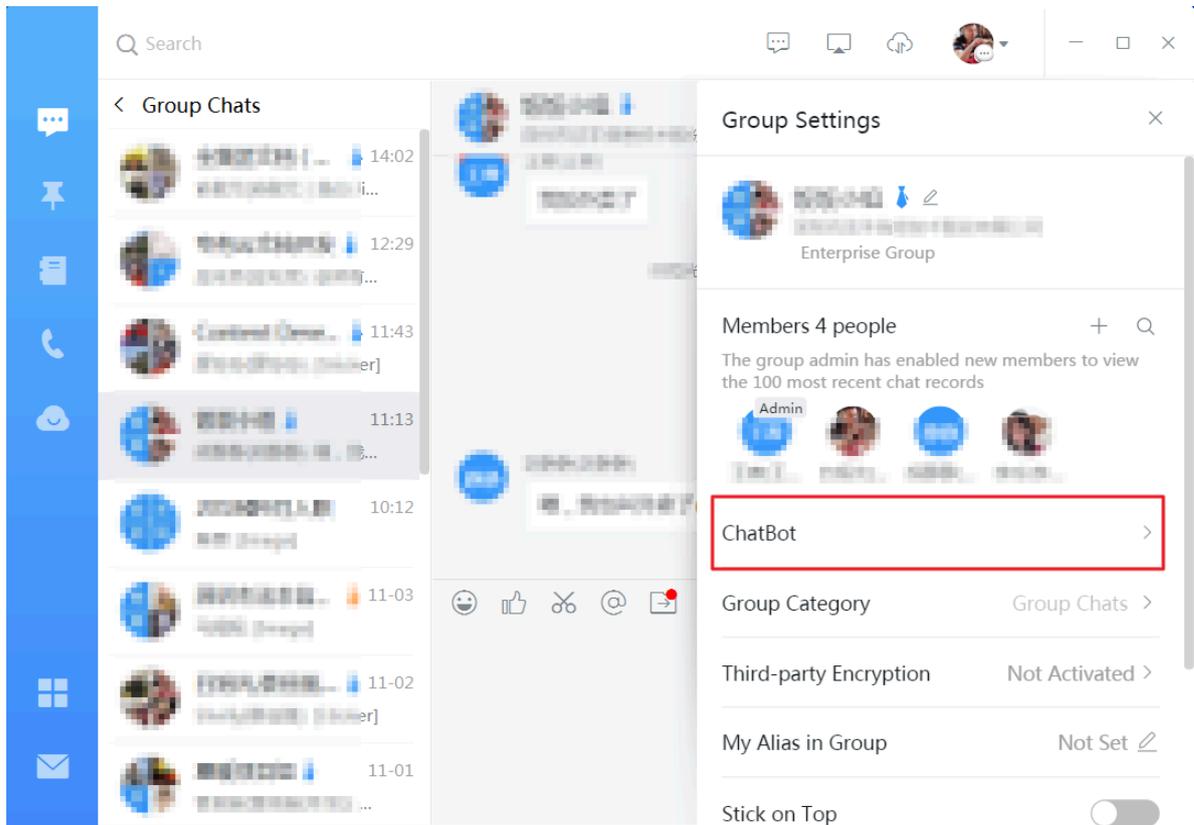
Webhook アドレスが既存の連絡先に追加された後、その以前にメールまたは SMS で送信されたすべてのアラーム通知も DingTalk グループで受信できます。

### DingTalk ロボットの作成 (デスクトップバージョン)

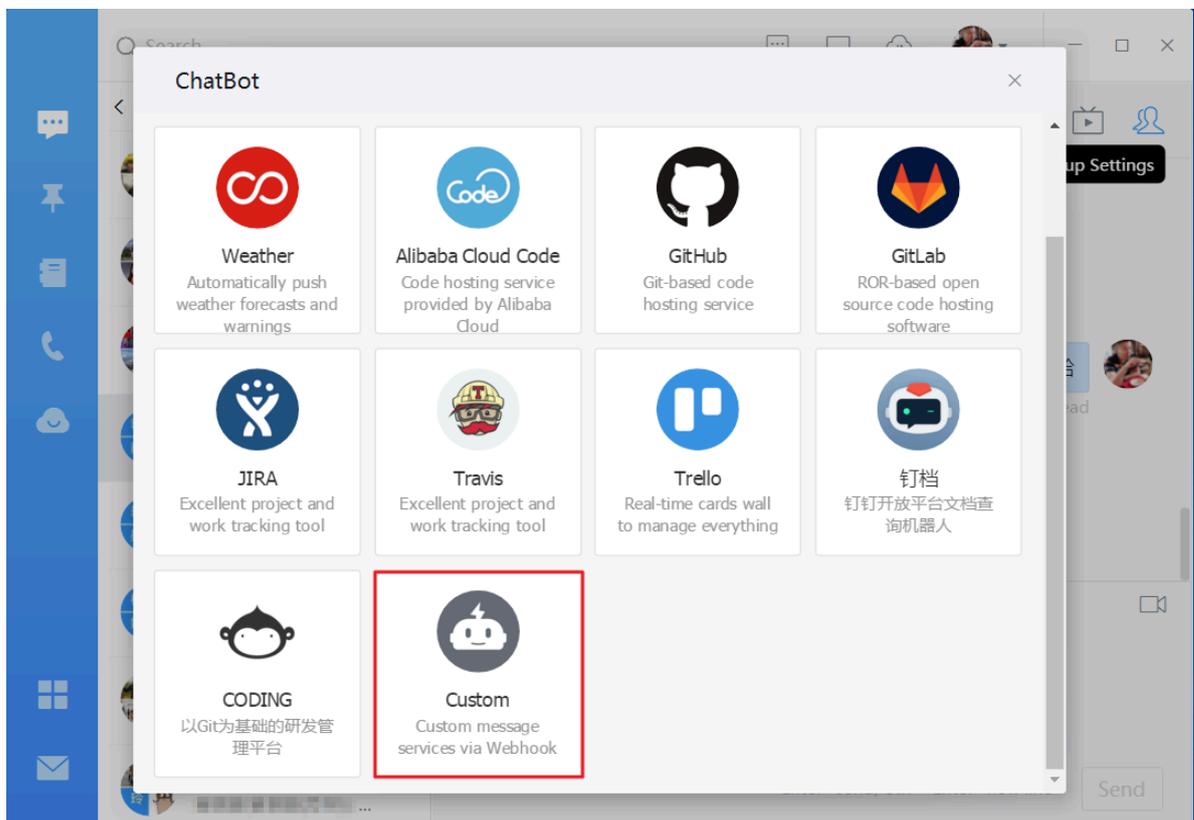
1. アラーム通知を受信したい DingTalk グループを開きます。



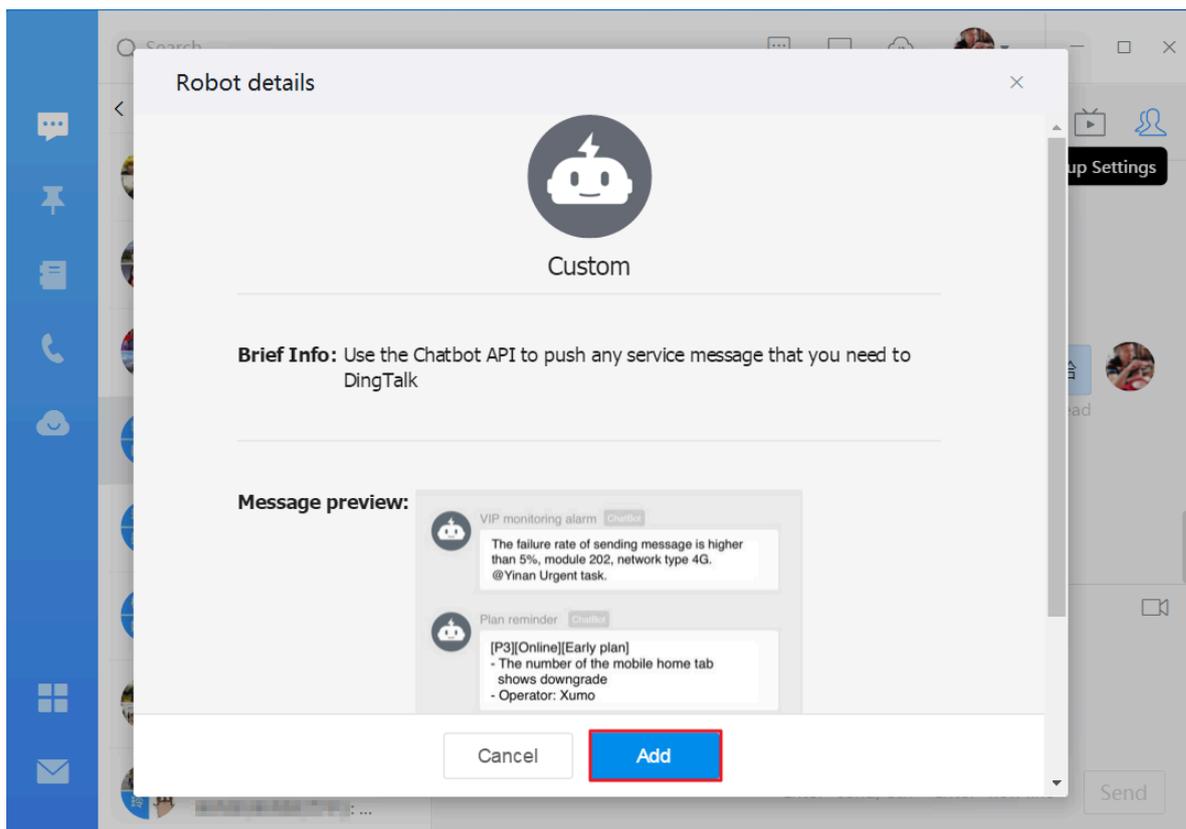
2. グループページの右上隅にある [グループの設定] アイコン、[ChatBot] の順にクリックします。



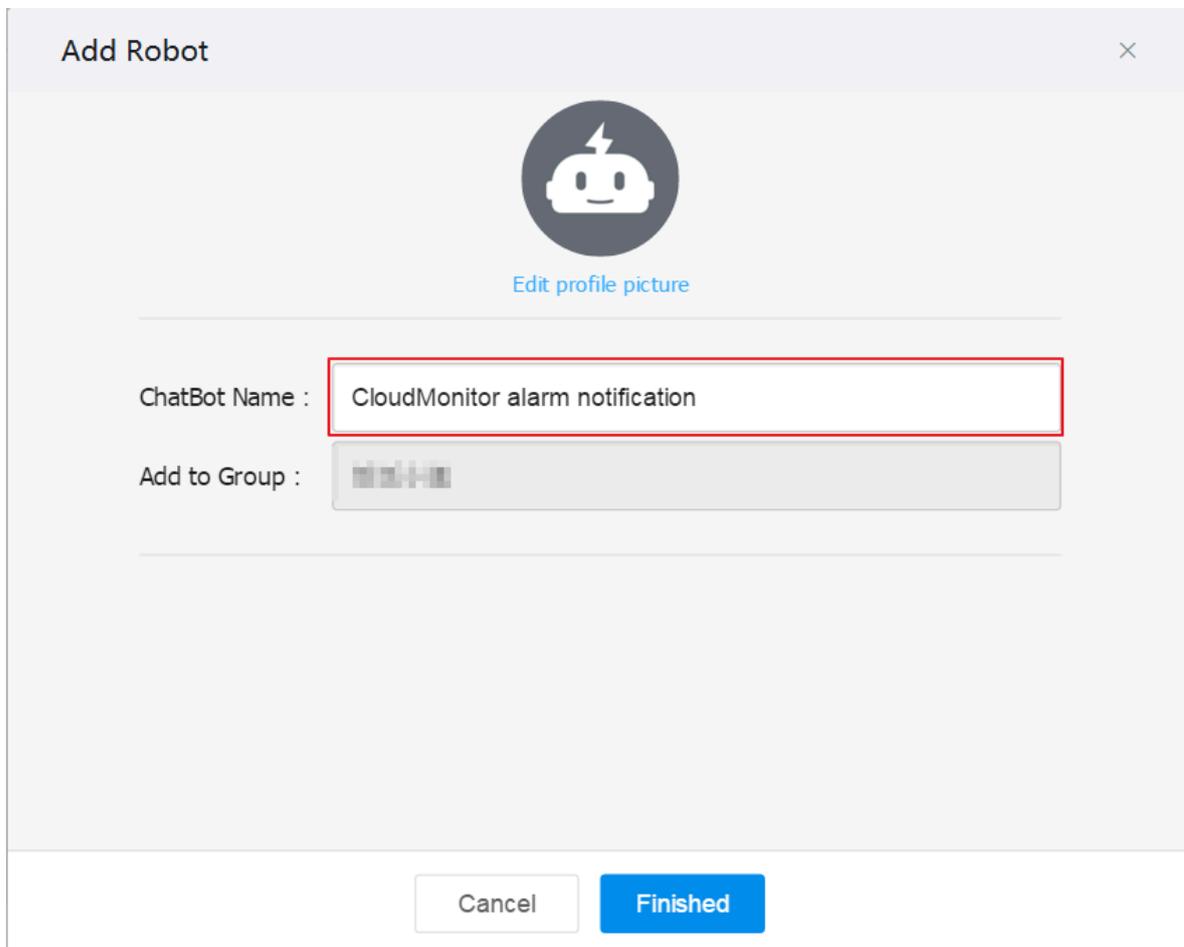
3. ChatBotウィンドウで、[カスタマイズ] をクリックします。



4. ロボットの詳細ウィンドウで、[追加] をクリックします。

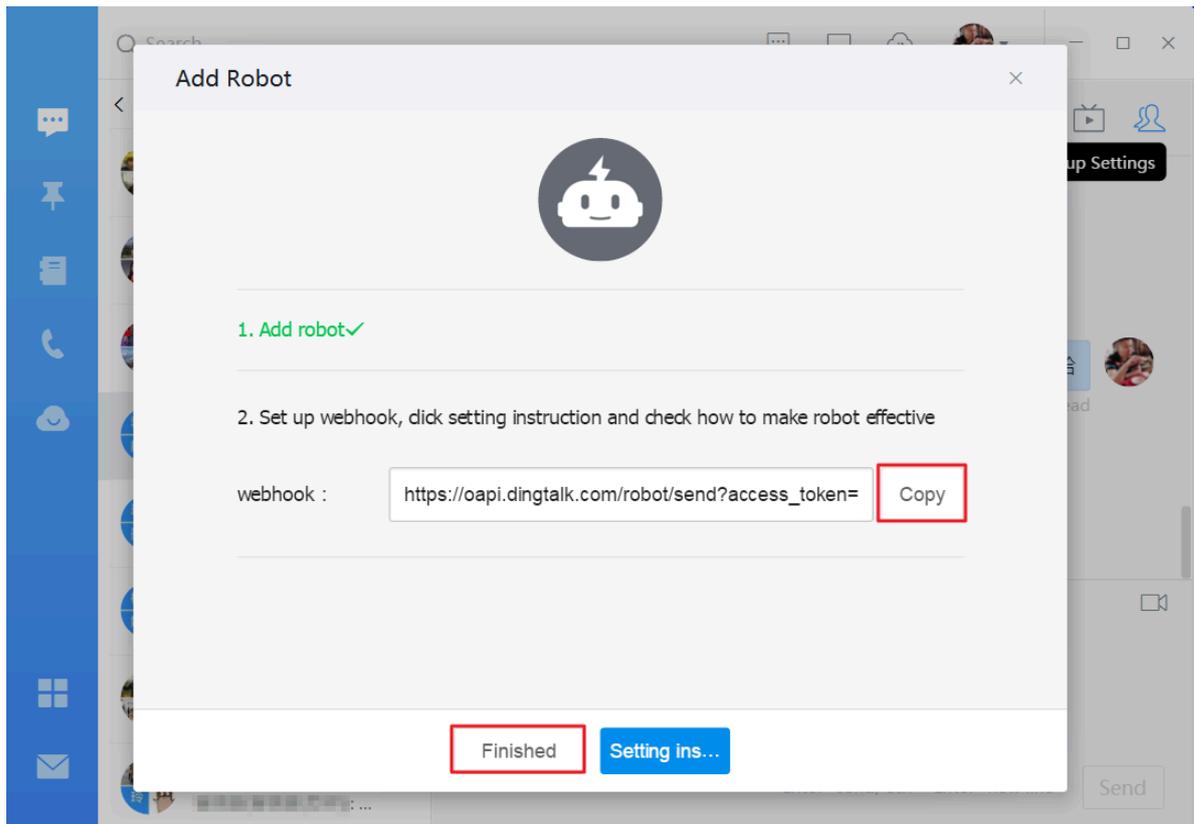


5. ロボットの追加ウィンドウで、ロボットの名前を入力します。たとえば、ロボットに "Cloud Monitor alarm notification" という名前を付けることができます。名前を入力したら、[Finished] をクリックします。



The screenshot shows a dialog box titled "Add Robot" with a close button (X) in the top right corner. In the center is a robot icon with a lightning bolt on its head, and below it is a link that says "Edit profile picture". Below this is a text input field labeled "ChatBot Name :" containing the text "CloudMonitor alarm notification". Below that is a dropdown menu labeled "Add to Group :" with a selection of "グループ". At the bottom of the dialog are two buttons: "Cancel" and "Finished".

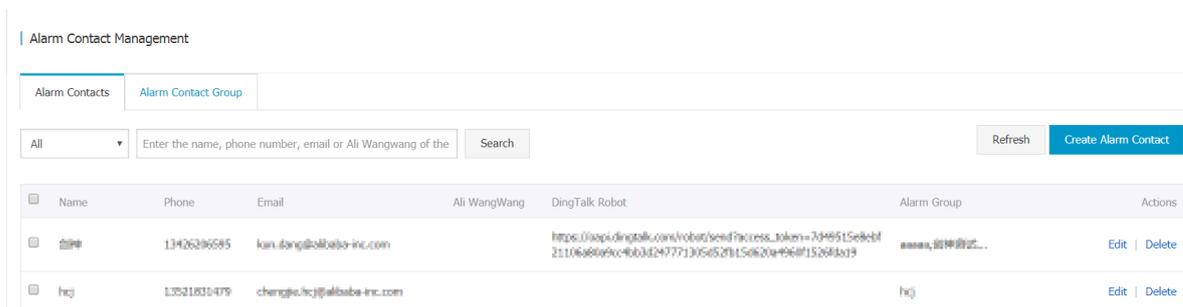
## 6. [コピー]、[完了] をクリックします。



### アラーム連絡先に DingTalk ロボットの追加

作成した DingTalk ロボットの Webhook アドレスをアラーム連絡先に追加して、ロボットを作成した DingTalk グループからアラーム通知を受け取ることができます。

1. [Cloud Monitor コンソール](#)にログインします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[アラーム] > [アラーム送信先]をクリックします。



3. アラーム送信先管理 ページで、対象の連絡先を見つけて [編集] をクリックします。アラーム送信先の設定ウィンドウで、DingTalk ロボットの webhook アドレスを追加します。また

は、[アラーム送信先の設定] をクリックして、DingTalk ロボットを使用するための連絡先を作成します。

Set Alarm Contact ✕

**Name:**

The name must be 2-40 characters, can include English letters, numbers, ., and underscores, and should start with a Chinese or English character.

Phone:

Verification code:

Fill in the phone verification code.

Email ID:

Verification code:

Fill in the E-mail verification code.

Ali WangWang:

DingTalk Robot:

[How to get the DingTalk robot address](#)

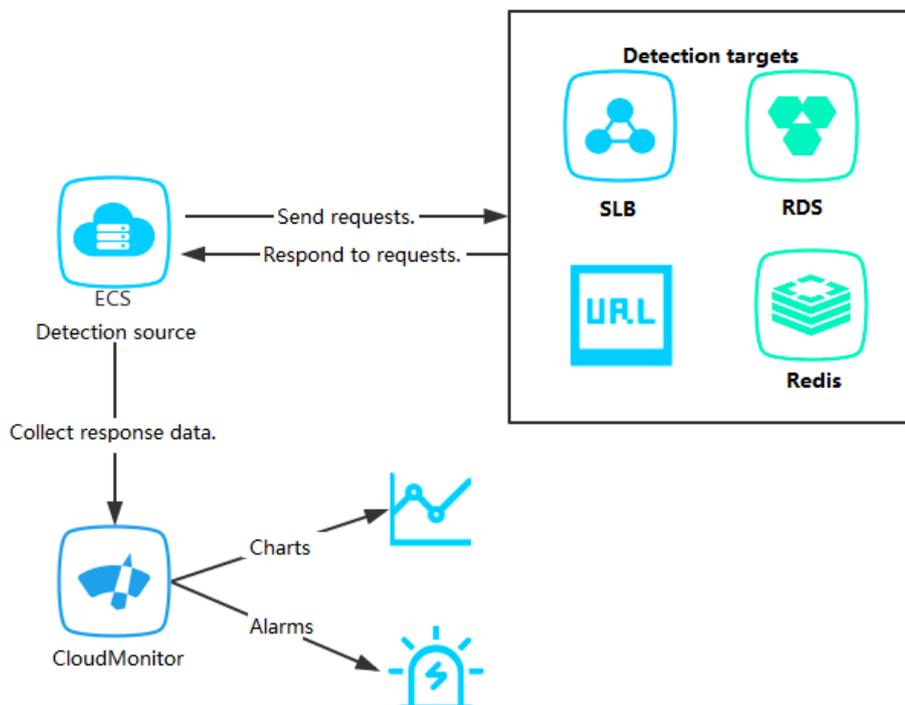
## 3 イン트라ネットのモニター

### シナリオ

このトピックでは、Cloud Monitor を使用してイン트라ネットおよび内部 VPC サービスをモニターする方法、特に ECS サービスの可用性、RDS および Redis インスタンスへの ECS の接続性、および VPC 内の SLB インスタンスの応答性を厳密に管理する方法について説明します。

### 原則

イン트라ネットのモニターを開始する前には、Cloud Monitor エージェントをサーバーにインストールします。Cloud Monitor コンソールでモニタリングタスクを作成し、エージェントがインストールされているサーバーを検出ソースとして選択し、ターゲット URL またはポートを設定する必要があります。これらの前提条件とそれに続く手順の背後にある原則は、検出元がエージェントを通じて HTTP リクエストまたは Telnet リクエストを送信し、応答時間とステータスコードを収集できるようにすることで、これらのデータは、アラームと可視化のモニタリングの目的で Cloud Monitor に送信されます。



### イン트라ネットのモニター

- ・ 前提条件
  - Cloud Monitor エージェントは、検出元にインストールされます。
  - アプリケーショングループを作成し、そのグループに検出元を追加しました。

・ 手順

1. [Cloud Monitor コンソール](#)にログインします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[アプリケーショングループ] をクリックします。
3. アプリケーショングループ ページで、可用性モニタリングタスクを作成する [アプリケーショングループ] をクリックします。
4. 左側のナビゲーションウィンドウで、[可用性モニタリング] をクリックします。
5. 右上隅にある、[設定を作成] をクリックします。
  - VPC 内のローカル ECS プロセスの応答性をモニターするには、モニター対象のターゲット ECS をターゲットサーバーとして選択し、アドレスを `localhost : port / path` の形式で検出ターゲットとして入力します。
  - VPC 内の SLB の応答性をモニターするには、ターゲットサーバーとして VPC 内にある ECS を選択し、検出ターゲットとして SLB アドレスを入力します。
  - VPC の ECS バックエンドで使用されている RDS または Redis の応答性をモニターするには、VPC 内の RDS または Redis をアプリケーショングループに追加し、対応する

ECS をターゲットサーバーとして選択し、検出ターゲットとして RDS または Redis インスタンスを選択します。

Create Availability Monitoring
✕

**1 Monitoring Configurations**

\* Task Name :   
Enter 4 to 50 characters. Only English letters, numbers, underlines, and Chinese characters are allowed.

\* Target Server :  All

\* Detection Type :

\* Detection Target :

\* Request Method :  HEAD  GET  POST

[Advanced Configuration](#) ▾

**2 Alarm Configuration**

Status Code :    [Status Code Description](#)

Response Time :

Notification Method :  Text Message + Email + DingTalk + TradeManager  
 Email + DingTalk + TradeManager

[Advanced Configuration](#) ▾

The detection period is 1 minute. When the above alarm configurations are met, any server will send an alarm notification to the contact group associated with the application group.

6. [OK] をクリックします。その後、検出結果が対応するタスクのモニタリンググラフに表示されます。検出に失敗した場合、アラーム通知を受け取ります。

demo [Back to Application Group](#)

Features [How to monitor local service availability](#)

Enter a task name to perform a fuzzy query

Task Name/Task ID	Status	Detection Type	Detection Target	Unhealthy Hosts	Unhealthy Agents	Hosts	Availability	Average latency	Actions
demo / 435317	Enable	TELNET	telnet://rm-m5eu2e74zpxy14v1.sqlserver.rds.aliyuncs.com:3433	7 unit(s)	0 unit(s)	6 unit(s)	0.00%	127303 millisecond	Monitoring Charts Disable   Modify   Delete

Total 1

## 7. モニタリングの詳細を表示するには、タスクの [モニタリングチャート] をクリックします。

